

『いちご』で元気に！



三月末に村有地（ゲジノ）に「サンサン農園」（育苗ハウス八百二十八㎡・栽培ハウス二千三百六十四㎡）が完成しました。

栽培ハウスの中は、立ったままの姿勢で作業が行える「高設栽培」という栽培方法を採用しています。

現在ハウスの中では、子どもから大人まで幅広い人気をもつ、「いちご」とよのか」の苗が元気に育っています。今は八百八十二株ですが、十二月から六月の収穫に向けて二万一千株まで増やしていく予定になっています。

また、市場への出荷だけでなく、観光農園としての活用も予定されています。

この「いちご」で、河辺村と河辺村の農業が元気になるよう期待しています。

2003年 5月

発行
河辺村公民館
☎ (0893) 39-2111
河辺村ホームページ
<http://www.vill.kawabe.ehime.jp/>
E-mail
info@vill.kawabe.ehime.jp

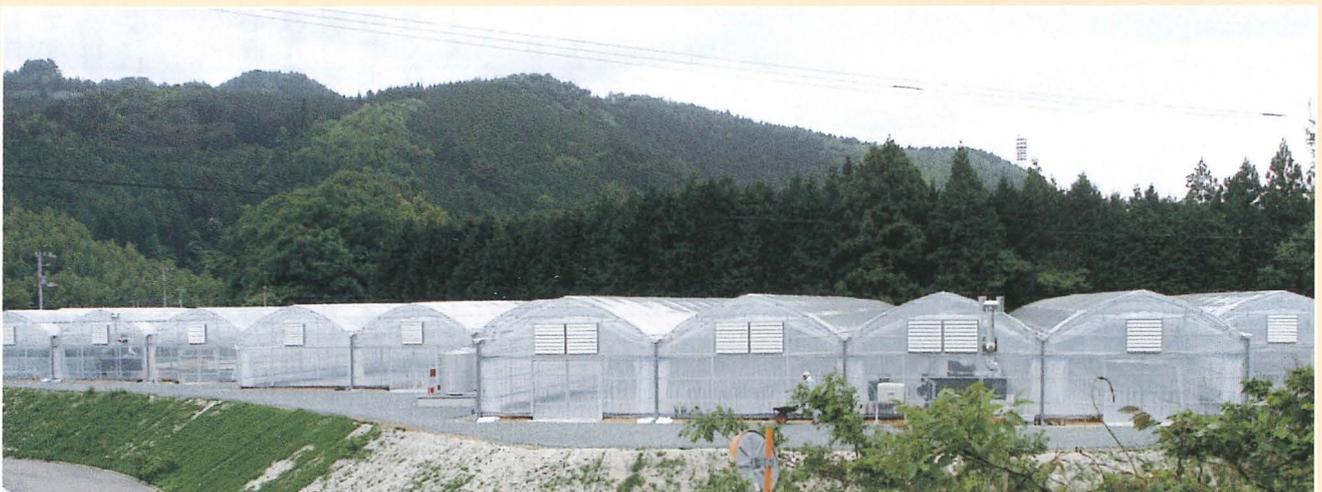
佐川印刷 KK
大洲市若宮 496
☎ (0893) 24-0771



栽培ハウス施設内



育苗ハウス施設内



「サンサン農園」全景

就任のどめつり



し、今やらなければならぬこと、将来にわたり残すべき事業など、早急に整理、実施していかなければならないと考えております。

二期目にあたり主な五つの柱を示し、進めて参りたいと思っております。

平成十七年一月に迫った合併に向けて、河辺の特色を十分に訴え、吸収でなく対等合併の意味を最大限活用し、主張もし、他の市町村にも理解を求めて不利益を被らないよう協議会で十分に話し合い、努力して参ります。

○高齡化社会に対応した社会福祉の充実
ちやうど、四年前かわかみ荘が完成し、今の介護サービスがスタートしました。

デイサービスも多くの方が利用されており、また、歯科医師の高梨先生にも着任いただき、診療所も充実して参りました。

これまで村独自の、一人

暮らしのお年寄りに、相談事業としてテレビ電話を、交通手段のないお年寄りには移送サービスと、新たな取り組みも始めました。住みよい環境を守りつつ、「健康で心豊かに」を基本姿勢でこれからも進めていきます。

○道路整備と住民サービスのための情報化の推進

まだまだ遅れているのは、道路であり、住民の皆さんからの要望でも一番の関心事だと思っております。

ダム建設問題で遅れている県道改良は、早急に着手するよう求めていきます。そして、村内での道路整備にも厳しい財政の中ではありますが、できるかぎり取り組み、河辺の社会資本整備を進めていきます。また、住民サービスの低下を抑えるため、将来のインフラ整備の必要性を考えると、光ケーブルを中心とした、地域に根ざした情報化はぜひ必要であり強く推進して参ります。

○地場産業の育成と公共事業の確保と維持

農業の振興にはモデル農場を中心として、河辺に新しい風を吹き込み、活性化に繋げ

ていきます。また、公共事業に対しては採算性、必要性が問われることですが、十分検討したうえで効果的に確保、実施していききたいと思っております。

○感性豊かで心優しい子供たちを育てる教育の推進

学校週五日制の完全実施や学習指導要領の改正で地域とのつながりが強くなってきたことを踏まえ、自然環境豊かな河辺村で、感性を豊かに持ち、思いやりのある教育の推進と、併せて学力にも情

報化、国際化の中、都会との格差是正に取り組んでいきたいと思っております。

最後に、皆さんからお寄せいただいた期待と要望などに応えるべく、新たな決意と情熱を持って、「心豊かな河辺村」を目指し一意専心、最大の努力をしていく所存です。

今後とも一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願いを申し上げます。二期目の就任に当たってのごあいさつといたします。



4/28 初登庁

議長あいさつ



田中 五月

この度の、任期満了に伴う村議会議員選挙は無投票で当選となりました。河辺村史初の出来事であらためて責任の重さを感じているところであります。

さて、五月一日の初議会におきまして、不肖私、議員の皆様方のご推挙をいただき、河辺村議会議長の要職に就任させていただきました。事になりました。

平成七年に続き再度となりまして身に余る光栄に存じますとともに責任の重さをひしひしと感じている次第です。

私、もとより浅学非才ではありますが、ここに皆様のご推挙を受けましたうえは、身を挺してそのご厚情に対しお報いするよう覚悟を新たにしてい

いるところであります。

議会運営につきまして、村民の代表であります議員の皆様の見解を尊重し公平無私を旨とし、村議会が円満に運営されますよう誠心誠意努力する所存です。

現在、市町村合併問題を始め諸問題が山積しており、河辺村の将来を決定する重要な時期となっております。住民の皆様への負託に応えるために執行機関と議会が一体となつて本村の発展と住民福祉の向上をめざし、職責を全うする覚悟であります。

今後とも、皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

議会の新体制決まる

議長 田中 五月
副議長 清水 美孝

任期満了に伴う村議会議員選挙が行われ、第一回臨時議会が開催されて、正副議長選挙及び議会関係役職の選任が行われました。その後、専決処分承認を求めることについての報告五件が承認され、議会選出の監査委員に森川重生氏が選任されました。

常任委員会、特別委員会の構成は次のとおりです。

◎委員長、○副委員長 (敬称略)

総務民教委員会

◎古野 青弘 ○梅木 良照
山本 雅久 梅木加津子
田中 五月

産業建設委員会

◎上川 勝利 ○森川 重生
長岡 吉男 本山 清明
清水 美孝

市町村合併調査研究特別委員会

◎長岡 吉男 ○梅木加津子
梅木 良照 上川 勝利
山本 雅久 本山 清明
森川 重生 清水 美孝
田中 五月

新村議会議員の顔ぶれ



田中 五月

この度の村議会議員の選挙におきまして、村民の皆様のご理解をいただき立村以来初の無投票当選の栄に浴しました事は、身にあまる光栄に存じますとともにその責任の重大さを痛感いたしました。

この事は行政・議会ともに一丸となつて村民のために頑張れとの強い意志の表れであると思ひます。この事を真摯に受け止め、目前の最大課題であります合併問題に対し、毅然とした対応と議会一丸となつて、村民の権利と希望を失うことの無いよう頑張りた

層のご支援をお願い申し上げます。



清水 美孝

四月の統一地方選挙において、村長選村議選ともに無投票当選という結果を出されました。

この度の改選によりまして、河辺村長・村議選挙が執行されました。



本山 清明

この度の改選によりまして、河辺村長・村議選挙が執行されました。



今まで私が知りうる限りなかつた、無投票で候補者全員が当選者と認めていただく事になりました。誠にありがたく素晴らしい喜びであります。

これは皆さんが、今、選挙戦で戦う時でない、みんなを力に合わせて円満に遂行して行かねばならない課題が山積している大事な過渡期である。この認識と理解の現れであると、深く受け止め厚くお礼を申し上げますとともに、責任の重さを自覚いたしております。

今期は任期満了には至らないと思いますが、在任の期間力の限り、お応え致します。

今ここに申し上げますことは、県道の脇川・河辺間の道路が改良か付替か、ダムが建設されるならば付替ともなりましようが、いまだに着工の兆しも見られず、引き伸ばしにより不便と危機に強いられる河辺村にとりまして、今後どうなるのか先が思いやられます。ダムが出来ようと出来まいと、河辺が望むダムではありません。これから合併に伴い、新市名が生まれようとしている中に、脇川流域の課題としてこれまで以上強く厳しく共通の協力を願っていきたい。

河辺の発展は、河辺の入り

口から始まると思います。



森川 重生

先般の選挙で、無投票で当選させて頂きました。

まず、初議会を終えて率直に感じました事は、議員としての考え方が一変している様に思いました。それは時代の流れと若い者の感じる政治の在り方が、全く違うからでしょう。

さて、過去の事は別として、現在たたきされている河辺村の立場、すなわち、二年後の大洲市、脇川町、長浜町との合併、さらには山鳥坂ダムの建設について、今の河辺村には何の対策も出来ていないのではないのでしょうか。この問題を早く見直さないと、袋のネズミとなる河辺村の住民にとっては死活問題だと思えます。

河辺地区が、大洲へ行くにしても県都松山に行くにしても、最短の道路をぬく事だと思えます。地図を見れば、はっきりと分かるように、それは大成から中居谷へトンネルをぬく事だと思えます。トンネルが出来れば鹿、川に出て

行く約六割の時間で坊屋舗に行く事が出来ます。これが貫通するには、一人二人の力ではどうにもなりません。行政と議会、それに村民一致団結して、関係機関へぶつかることだと思えます。



長岡 吉男

この度の村議会議員選挙に五期目の立候補をいたしました。無投票にて当選の栄えを与えて頂きました。心より感謝を申し上げます。

村民の皆様が無投票を選択された事は、平和の中で河辺村の幕引をする事と、合併までの一年八カ月の村政を私共に託されたことを重く受け止め、責任の重大さを痛感致している次第でございます。

今後一層村理事者と議会が一致団結をして、合併後も福祉や住民サービスが低下する事なく、また、河辺村の基幹産業であります農林業の振興、県道小田河辺大洲線の早期改良等、諸々のことを大洲

喜多合併協議会で作成する河辺設計画に明記して、実現できるような精力を傾注して参り、村民各位の負託に応える所存でございます。今後とも変わらぬご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。



梅木加津子

私の村の政治に関わる基本は、「河辺村で生まれ、育ち、生活し、老いを迎えても、この地で安心して暮らせる村づくり」です。この立場で、これまでも皆さんの声や願いを村政に届け、実現のために提案をし、皆さんと力を合わせ多くの成果を挙げることが出来ました。これからもこの立場を貫いて頑張ります。

市町村合併は村民の合意と納得のもと進めること。河辺村の基幹産業は農林業です。価格を保障し、安心して作れるようにすること、介護保険の改善をし、河辺にだけない特老ホームの建設で高齢者の支援と雇用確保をすること、採算の危ぶまれる下地野の農園を始めとする事業は見直し、村民の暮らしを応援する

ために予算を使うよう求め、交際費の使い方など、皆さんの目線で村政を監視していきます。今後も議会や村政の様子を皆さんに「河辺民報」でお知らせします。



山本 雅久

この度の村長・村議選挙は無投票での当選となりました。このことは村民の皆様から当面する問題に行政と議会が一致して対処するように、とのメッセージではなからうかとの思いがしております。

特に現在設置されております大洲喜多合併協議会では、合併後の新市将来構想策定が協議されており、一市二町一村の合併でありますから、それぞれの自治体の利害があり思惑があるなかでの交渉・協議でありますので、村民と村長・議会が一致団結して取り組むことが有利な合併に繋がるものと考えます。

合併協議会に出席して発言できるのは限られた役職の方でありますから、私は一議員としての活動に微力を尽くして参りたいと考えておりますので、今後とも一層のご支援

とご鞭撻を賜りますようお願い
致します。



上川 勝利

三期目の無投票当選をあり
がたく、また、責任を重く感
じているところであります。

今期は、特に合併問題が最
大の議員としての任務になろ
うかと思っているものであり
ます。

法定合併協議会の中でも議
論されているところですが、
河辺村にとりまして、納得、
理解される合併にしなければ
と思っております。

厳しい不況の中ですが、議
員の一人として努力してい
たく思っています。

皆様方のご指導をお願い申
し上げまして、ごあいさつに
かえさせて頂きます。



古野 青弘

四月二十七日の統一地方選
挙において、三期目の立候補
を決意致しました。結果は村

民の皆様のご理解 頂きお陰
で無投票で当選させて頂きま
した。今期は河辺村最後の議
員であり最後の議員活動にな
ろうかと思えます。それだけ
に、その重責を改めて感じて
おり、ご支援を頂いた皆様方
のご期待に添えるよう微力な
がら全力を尽くしたいと思っ
ております。

今、村民の皆さんが一番注
目している事は合併問題であ
ろうかと思えます。現在河辺
村を考えてみた時、合併の是
か非かを問う時期では無いと
思います。もちろん合併を好
んで進めている訳ではありません
せんが、国・県の流れの中か
ら抜け出せる財源も力量も無
い河辺村にとっては、合併や
むなしと考えます。ただ、今
出来る事はいかに有利な合併
をするか、将来の河辺地区を
いかに生き残らせるか、残さ
れた僅かな時間、行政も議会
も一丸となって取り組んで、
最も良い条件での合併を進め
る事であろうと考えます。そ
れには皆様方のご理解ご指導
をよろしくお願い致します。

行政の執行機関の一人とし
て二十八年余りを過ごさせて
頂き、四年間の空白を経て今
回議決機関の一人として行政
と関わりを持つ機会を与えて
頂き、大変光栄に存じます。

先般の愛媛新聞で、地方議
会の現状について「まったく
満足していない」「あまり満
足していない」が計六十八%
にものぼることが報道されて
いました。

まさに議会は制度疲労を起
こし、議会議員の活動が住民
に伝わらないことやモラルの
低さが指摘されています。

また、河辺村でも地域経済
は衰退の一途をたどり、雇用
情勢も不安定の中、村民が行
政に求めていることと、行政
の運営には大きな乖離がある
ように思われます。このよう
な中、議会議員として積極的
に住民の中に飛び込み、住民
の意見、気持ちを吸収し、こ
れを率直に伝えることはもと
より、是々非々を基本に、行
政への勇気ある提言を行いチ
ェック・アンド・バランスが
取れた議会活動で、税金の使
い道を住民福祉の向上を最優
先に、小さくともキラリと光
る河辺村づくりに一翼を担い
たいと存じます。村民の皆様
のご指導のほどよろしくお願
い致します。



梅木 良照

やねぼし通信

ふるちよに望む



パプアニューギニアにて

岡山県津山市
西 俊和
(名場連出身)

「もんだか。(帰ったか。)」懐かしい方言が聞こ
えてきました。

毎年、お盆やお正月といった連休を利用して河辺
に帰るようにしています。親に顔見せ、近所にあい
さつといったことが主な目的となつていますが、河
辺に戻ってくると自然と心が落ちつきます。

私は五年前、会社を退職して青年海外協力隊とい
うボランティア活動に参加しました。二年間パプア
ニューギニア国で高校の理数科教師として支援を行
いました。現地での活動は大きなトラブルもなく、
順調にいきました。多くの生徒、住民とも親しくな
り、次第にパプアでの生活に馴染んできました。し
かし、遠く離れた故郷のことを思うととても懐かし
くなりました。「みんな元気か。」「栗拾い
は終わったのかな。」「などとこの時ほど河辺の人の
温もり、豊かな自然のことを恋しく思ったことはあ
りません。「ふるさととはおきにありておもうもの」
とはよく言ったもので、この経験を通して河辺のこ
とを大切に思う気持ちが一段と強くなつてしまし
た。

現在、私は元の職場に復帰し、岡山県津山市で働
いています。津山からは内子、大洲まで高速道路が
延びており、四時間余りあれば簡単に帰省すること
ができます。いつ、遠くへ転勤になつてしまうのか
分かりませんが、いつまでも河辺には戻つてきたい
(期待)。そしていつでも、「もんだよ。(帰つてきた
よ。)」と笑顔で応えたいと思っております。

みなさん
どうぞよろしく

※河辺小学校



教諭 藤高 朋子
ふじたか ともこ
(内子小より)

緑と人情あふれる河辺村。これからが楽しみです。よろしくお願いたします。



教諭 弦田 洋史
つるた ひろし
(内子小より)

主に体育担当です。子どもたちと、楽しく運動をしていきたいと思っています。



養護教諭 山本 清香
やまもと きよか
(河辺中より)

引き続き河辺でお世話になります。心機一転頑張りますのでよろしくお願いたします。

※河辺中学校



教頭 仲田 博親
なかた ひろちか
(三崎中より)

自然豊かなこの河辺で勤務できることを大変うれしく思います。



養護教諭 笹木 真理子
ささき まりこ
(中野小より)

十一年ぶりに再び河辺で勤務させていただけることをとてもうれしく思っています。



講師 千葉由加里
ちば ゆかり
(城川中より)

二年半ぶりにこちらへ戻ってまいりました。またよろしくお願いたします。

※河辺郵便局



総務主任 上田 利明
うえだ としあき
(大洲局より)

大切な郵便といっしょに笑顔を配達できたらと思っております。よろしくお願いたします。

※北平郵便局



局長 宮田 勝利
みやた かつとし
(河辺局より)

久保局長の後任になりました。地域の方々には何かとお世話になりますので、どうかよろしくお願いたします。



社会教育指導員 玉井 隆
たまい たかし
人権・同和教育

差別や偏見の無い笑顔が、村中に広がりますよう、よろしくお願いたします。

※大洲林業課



指導第二係 柴田 幸治
しばた こうじ

河辺は初めてですが、良い所ですから楽しみです。よろしくお願いたします。

※八幡浜中央地域農業改良普及センター大洲普及室



第2地域営農係 西窪 勇
にしくぼ いさむ

河辺村は初めてで大変楽しみです。一歩前へ、一歩前進で頑張ります。

こちら一・九番です

土砂災害に
対する備え



川上支署

今年もまもなく梅雨の季節を迎えます。

この時は、長雨や集中豪雨などにより、毎年全国各地でがけくずれや地すべりなどの災害が多く発生しています。

一般に、一時間に二〇ミリ以上または、降り始めから一〇〇ミリ以上の雨が降り続けると、がけくずれなどの危険性が高くなります。

これらの災害から尊い命や財産を守るため、次のことに注意しておきましょう。



- 家の周りの排水路を掃除しておきましょう。
- 家の周囲に急傾斜地などがある場合は、亀裂や段差ができていないか点検しておきましょう。
- 家の近くの谷川などがにがれたり、家の周囲の急傾斜地に亀裂や段差ができたときは、早めに避難しましょう。
- 万一に備えて家族で身近な避難場所や避難経路を決めておきましょう。

役 職 員 紹 介

☆体育指導委員

大富 修二・塚野 靖
寺野 裕明・高木 富重

☆館報編集委員

玉井 縁・久保千江子
西山富治雄・高木 昭

☆青年団

団 長 大森 直人
副団長 山崎 健一

☆婦人会

会 長 古野 光子
副会長 露内テルコ
國井 幸恵

☆PTA連合会

会 長 五頭 祥介
副会長 本山 純主
山本 綾佳
西山富治雄

☆老人クラブ連合会

会 長 有友 幸壽
副会長 松本 久雄

☆行政委員会

委員長 長岡 盛光
副委員長 往見 守
中山 政義
中津 博文

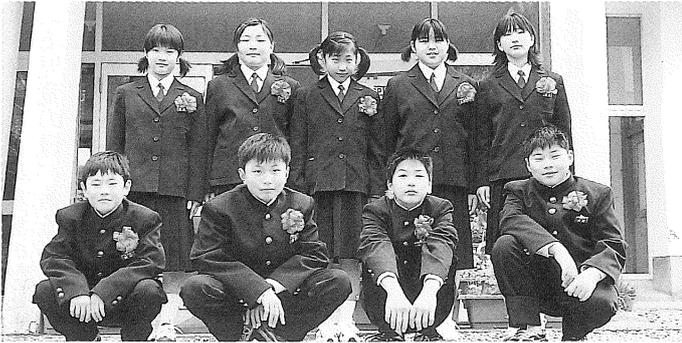
☆行政相談員

松本 恵子

祝 新学期
スタート

4/8・9

八日に幼稚園、小学校で、九日に中学校でそれぞれ入園、入学式が行われました。さあ、これから新生活のスタートです！



中学校 新入学生



小学校 新入学生



新入園児

平成15年度
新入園児

氏名、保護者、将来の夢の順



ことろ あいり
五頭 愛里
五頭 祥介
ピンク色のネコ



たなか りゅうと
田中 竜登
田中 敬二
バスの運転手



つゆぐち りんのすけ
露口 凜之介
露口 里志
りゅうくん



ふくみや ほのか
福宮 かのか
福宮 聖
役場の人



ふじおか あゆみ
藤岡 あゆみ
藤岡 貴浩
うさぎのぬいぐるみ



まつもと りあん
松本 李安
松本 幹一
看護師さん



もりかわ しおん
森川 紫苑
森川 龍治
バスの運転手



はじめての
バースデー

〜河辺村の宝物〜



つかの はるな
塚野 陽菜ちゃん
(川 上)

はるなちゃん、
誕生日おめでとう！
元気な女の子に育ってね！

(両親より)

こんにちは 保健師です
 ~ ほほえみは回復薬! ~

大洲保健所では、今年度も次の相談を行います。
 日頃悩んでいる方、お気軽にご相談ください。

○女性の健康相談（生涯を通じた女性の健康に関する相談）

実施日時：毎月第3木曜日 16：00～17：00
 4月17日 5月15日 6月19日
 7月17日 8月21日 9月18日
 10月16日 11月20日 12月18日
 1月15日 2月19日 3月18日

実施場所：大洲保健所
 担当者：市立大洲病院 産婦人科医師 城戸 美穂
 保健師

○思春期保健相談（思春期の子どもに関する相談）

実施日時：毎月第4木曜日 10：00～16：00
 4月24日 5月22日 6月26日
 7月24日 8月28日 9月25日
 10月23日 11月27日 12月25日
 1月22日 2月26日 3月25日

実施場所：大洲保健所
 担当者：心理カウンセラー 長谷川美和子・伊賀上明子
 保健師

* 電話予約が必要です。(TEL 0893-24-3165 (内線 283))
 * 無料です。

「児童手当など」

児童手当は、児童を養育している人にこの手当を支給することによって、家庭における生活の安定と次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を目的とします。
 支給の対象は、小学校就学前の児童を養育している人で、第一子及び第二子については月額五千元。第三子以降については月額一万元です。
 児童扶養手当は、父母の離婚などにより父と生計をともにしていない児童の母または

父が身体などに重度の障害がある児童の母、あるいは母にかわってその児童を養育している方に対し、児童の健全な成長を願って支給される手当です。
 特別児童扶養手当は、児童の健やかな成長を願って、心身や精神に中程度以上の障害のある児童を監護している父、もしくは母、または父母にかわってその児童を養育している方に対して支給される手当です。
 支給期間は、児童手当につきましては、出生から六歳到達後最初の三月三十一日まで

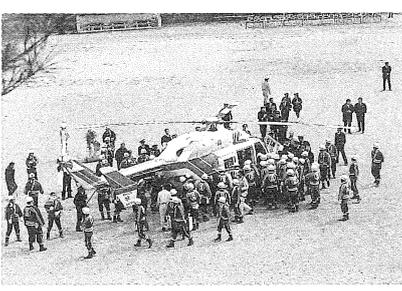
の間（義務教育就学前の児童）。児童扶養手当につきましては、該当になった時から十八歳に達する日以後、最初の三月三十一日までの間。
 なお、児童の心身におおむね中度以上の障害がある場合は、二十歳未満まで手当を受けることができず。特別児童扶養手当につきましては、該当になった時から二十歳まで。
 これらの各手当について詳しく知りたい方、また、申請をされる方は、役場福祉課までお気軽にお問い合わせください。

平成十五年 河辺村消防出初式挙行

恒例の河辺村消防出初式が三月二十四日に河辺中学校で挙行されました。
 当日、天候が心配されましたが回復に向かい、来賓や地域住民の見守る中ポンプ操法やはしご操法、小隊訓練で日頃の訓練の成果を披露しました。
 また、今年は消防演技として防災ヘリコプターを招き、子どもたちや一般の方々が見守る中、川上支署職員による救急搬送訓練が披露されました。

- 愛媛県消防協会会長表彰
 功績章 第三分団副団長 請田 竹男
 勤続章 第一分団部長 藤岡 貴浩
 第二分団副団長 新田 義和
 第二分団団員 松尾 清丸
 第三分団団員 吉野 澄
 第四分団副団長 中津 博文
- 無火災分団表彰
 (期間 平成十四年中)
 第二分団 第四分団
- 愛媛県消防協会長感謝状
 家族内助の功労者 松本 保子
 松本 意思男 団長夫人
- 河辺村長感謝状
 後援会功労者 第一分団後援会 往見 守
 消防操法協力者 河辺建設株式会社
 功労者 北平 婦人防火隊 隊員一同

- 消防長官表彰
 竿頭級 河辺村消防団
- 日本消防協会会長表彰
 功績章 本部副団長 武田 福男
 勤続章 第二分団団員 大野 明繁
 第三分団団員 中野 正月
- 愛媛県知事表彰
 功労章 第四分団団員 山本 俊一



防災ヘリがやってきた!

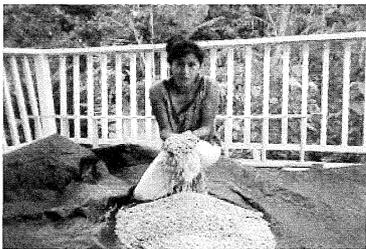
ミッシェルのコーナー



私はコーヒーが大好きです。コーヒーはアフリカや南アメリカに生えています。不運にも、コーヒー農民はふつうとても貧しい。大きなコーヒー会社は市場をコントロールして、コーヒー価格を低く維持します。しばしば熱帯雨林は切り拓かれ、多くのコーヒーを育てています。しかしいくつかの会社は単によいコーヒーを売るように注意します。このコーヒーは森林に育てていました。そしたら木は切り倒されません。このコーヒーはよく有機的 (organic) です。それに、この会社は農民に公正なねだんを払います。

私はインターネットで“三倍保証”コーヒーをかいます。でも松山市の“ナチュレ”キッサテンにも“三倍保証”コーヒーをみつけられます。すごくおいしいですよ！

ナチュレは大かい道2丁目4-4ツルヤビル2Fにあります。



収穫されたコーヒー豆です

修学旅行を終えて ~河辺中学校~ 4/12~16

三年生十三名が京阪神方面に修学旅行に出かけました。

以前の修学旅行といえば、寺社めぐりが主でしたが、最近の修学旅行はいろいろと工夫がされ、生徒たちにとって楽しさいっぱいの内容となっています。

中でも、最近の一番の特徴としては、京都で一日自主研修が行われることになったことが挙げられます。これは、京都の町を、自分たちで立てた計画をもとに、班ごとにバスを使ったり歩いたりして見学して回るというものです。

出発前に旅行案内や地図を見ながら、班でわいわい話しながら、班ごとに立てた計画をもとに、班ごとにバスを使ったり歩いたりして見学して回るというものです。

な楽しみの一つです。旅行当日私が同行した班は、清水寺や金閣寺、二条城などを回りました。生徒たちも、この日は自分たちで自由に見学できるということもあり、生き生きと一日を過ごすことができたように思います。京都の町の様子もよく分かり、自分の足で歩く旅行の良さを認識できたのではないのでしょうか。

自主研修の他にも楽しいことがいっぱいあります。大阪エキスポランドや大坂ユニバーサルスタジアム、東映映画村などのレジャー施設、プロ野球の観戦などはもちろん、奈良公園の鹿や奈良の大仏なども生徒たちを楽しませてくれました。

反対に一番人気がなかったのは法隆寺でした。

世界最古の木造建築で世界遺産に指定されているといっても、聖徳太子が開いたと言っても中学生にとってはピンとこないのかもしれない。

面も重要だからです。旅行前の楽しみと旅行中の楽しみに加え、遠い将来の楽しみを得ることができ、大変充実した修学旅行になったのではないかと考えています。



舞妓さんと一緒にハイポーズ

[平成15年度から平成17年度]

区分	区分が示す対象者	第1号被保険者の介護保険料(年額)	
第1段階	・生活保護を受けている方 ・世帯全員が住民税非課税であって、 老齢福祉年金受給者の方	15,000円	基準額より減額されます
第2段階	・世帯全員が住民税非課税の方	22,500円	
第3段階	・被保険者本人が住民税非課税の方	(標準月額2,500円) 30,000円	基準額
第4段階	・被保険者本人が住民税課税で、被 保険者本人の前年の所得が200万円 未満の方	37,500円	基準額より増額されます
第5段階	・被保険者本人が住民税課税で、被 保険者本人の前年の所得が200万円 以上の方	45,000円	

(問合せ先) 役場福祉課へ

介護の窓

介護保険料が

見直されました。

介護保険では、今までの実績と将来の見込みにもとづき、三年度ごとに制度の見直しを行います。平成十五年四月からは、新しい事業計画に沿って介護保険が運営され、新たな保険料が設定されました。

